

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18 時 30 分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL <0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

前例会の記録 第2147回

2024年7月11日(木)

C.A 新年度活動方針

場所 例会場(関観光ホテル)

担当 会長・幹事

本日のプログラム 第2148回例会 2024年7月18日(木)

「ガバナー補佐による C.A 」

担当：会長・幹事

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*会長あいさつ 大藪 太 会長

皆さんこんばんは、先週の総会、懇親会はお疲れ様でした。今年度1年精一杯頑張りますので、ご協力をお願いします。今日はC. アssenブリーです、担当の6名の委員長さん、よろしくお願いします。先日7月1日(月)午後6時から各務原市のたなか寿司において、第1回東海北陸道グループ、会長幹事会が開かれ、私と後藤幹事そして事務局の安田さんで参加してきました。会議の後に懇親会が開かれましたが、会長以外は初めてお会いする方も多く、年代も様々ですが、皆さん親しみやすい方が多く、協力し合って進めていこうと思います。



さて、最近かわす挨拶の中で必ず出てくる言葉は「暑いですね」ではないでしょうか。7日には静岡市で今年初めて40度を記録しました。今年の夏は観測史上最も暑くなった昨年に匹敵する暑さとなる可能性があるそうです。日本上空にチベット高気圧と太平洋高気圧が重なり合う”ダブル高気圧“が発生し、40度前後の酷暑日が出現する恐れがこれからもあるそうです。さらに9月になっても太平洋高気圧の日本付近への張り出しは平年よりも強く、一時的に暑さの和らぐタイミングはあっても、7～9月の平均気温は全国的に平年よりも高く、記録的な暑い夏になりそうです。この背景にはラニーニャ現象の影響が大きいそうですが、一般的には夏は暑ければ暑いほど消費が増えるという傾向が見られます。それは

プールや海などのレジャーの消費、飲み物やアイスクリーム、かき氷などの夏物の消費が増えることが要因になります。ただ暑すぎると逆に消費にマイナスになることもあるようです。それは暑すぎることによって「今日は家にしよう」と、出かけるのをやめる人が増えるからです。分析によるとその境界線はちょうど 35 度くらいだそうです。35 度までは暑くなればなるほど消費が増え、35 度を超えると暑くなるに従って消費が減っていくという傾向があるそうです。まさにコロナ禍で外に出かけなくなり、消費がマイナスになったのと同じです。2023 年 7 月、世界平均気温が観測史上最高記録を大幅に更新したことで、国連のアントニオ・グテーレス事務総長が「地球沸騰化」という表現を用いて警笛を鳴らしました。このような暑さの時に気をつけなければならないのが熱中症ですが、日本気象協会では事前に体を暑さに慣れさせる「暑熱順化」を進めています。「暑熱順化」とは軽い運動や湯船につかる入浴などで、意識して汗をかくことで体を暑さに慣れさせることです。暑熱順化が出来ないと、体の熱をうまく外に逃がすことが出来ず、熱中症になる危険性が高まるそうです。一気に暑くなってしまった今年ではもう遅いかもしれませんが、エアコンの使用や水分補給ももちろん大切ですが、昔からいわれているように、適度に汗をかくこともやはり大切なようです。いずれにしろ特別なことではなくなった猛暑に負けないように、この夏を乗り切りたいものです。

***新入会員 入会式 浅野 典之 会員**



***C. アssenブリー 新年度活動方針**

***出席委員会 古田 博文 委員長**
 毎例会 30 名足らずの会員数で何%の出席です。補正出席は誰？出席率は何%の報告はどんな意味があるの



でしょうか？あくまでも例会 100%を目的とする出席委員会なのではないでしょうか？以前はこの 100%にこだわりがあったのですが、80 名の会員の頃の新入会員は出席委員会に配属され、先輩たちの名前を覚えていきました。会員のメンバーはそれぞれ特徴があり面白いと思えました。出席委員会の目的はメンバーウォッチングにありと考えます。出席者全員の方々とお話することができるのであります、今日は仕事がうまくいったとかうまくいかなかったとか、今日のゴルフは面白かったとか、言葉を交わすことができるから、コミュニケーションが保たれるのです。出席委員会メンバーに今日のご苦労様です。の声をかけてやってくださいませ。どんなに心安らぐことでしょう。これぞロータリーの友愛の精神なのです。

***ニコボックス委員会**

古田 育則 委員長

今年度のニコボックス委員会の活動針を発表いたします。メンバーは長谷部 貴司 君、吉田 和也 君、加藤 宏紀 君、古田 育則の 4 人で担当いたします。3 名のご協力のほどよろしくお願ひします。基本方針と事業計画は年次運営計画書に記載されている通りです。主目的の明るい活発な雰囲気作りに努めるために、皆様が気持ちよく自発的な投函をしていただける事はもちろんですが、名前だけでなくニコッとするようなコメントを 1 人でも多くの人に書いていただくことが何よりも必要なことですのでお願いします。例えば、かわいい孫から誕生日のお祝いのカードをもらったとか、健康診断をしたら異常がなかったとか、どんなことでも良いのでニコッとできたことを書いていただきたくご協力お願いします。年度末に投函状況の発表もする予定ですが、記念品は控えたいと思います。



***ロータリー情報委員会**

喜久生 明男 委員長

ロータリー情報委員会は山田 文夫、西田 健一、古田 博文、喜久生 明男の 4 名で活動します。基本方針としてはロータリーに関する知識と情報の提供を目的とし、新会員にはロータリアンとしての知識と会員としての責務について理解を深めていただきます。また、新会員や入会年数の浅い会員への助言も行なっていきたいと考えています。そのた



めの、事業計画としては年 4 回の I.G.M を開催し、ロータリーの理解を深めると共に会員相互の友好と理解も同時に培われる場を提供します。

*会員基盤増強維持委員会

森 敬 委員長

会員増強はRIが最も重要な課題としております。現在、世界中でロータリーが減少傾向にあります。一部の後進国で、特にインドでは急激に会員増加しており経済においても成長が著しく見られますが、先進国では減少し続けているのが現状です。ロータリー発祥の地、アメリカでも大幅な会員減少をしています。特に日本は世界で一番減少率が高くなっており、会員が減ると大きな事業が出来なくなり運営そのものが困難になります。当クラブにおいても、最盛期の頃は80名以上の会員がいたと聞きます。現在は30名であり、半分以下となっています。どうにかして40名にしたいと思っております。まずは今年度、3~5名を増やしたいと考えておりますので入会対象となる方がおられましたらご紹介頂きたいと思っております。ご紹介頂ければ、私が直接会いに行きロータリーについて説明しますので宜しくお願い致します。それから、2630地区の活動方針になりますが1年に1回以上はオープン例会を行い、入会対象となる方を招いて入会促進につなげて欲しいとの事です。昨年度は2回行いました。今年度も来月、8月30日に予定をしております。クラブからは青年会議所と商工会議所青年部に案内をする予定ですが、他にも対象となる方がおられましたら、是非お声かけして下さい。今年度1年、精一杯頑張ろうと思っておりますのでご協力頂きますよう宜しくお願い致します。

*インターアクト委員会

石原 妙生 委員長

基本方針 年次計画通り 明記して下さい。事業計画 年次計画に事業月を 1.(5月)顧問教師部会 2.(6月)水質調査 3.(8月)地区年次大会 4.(11月)森林整備 5.(12月)中東濃協議会 6.台湾景文高校との国際交流
追記 関商工のインターアクト顧問の先生と年度当初にお会いし、クラブの主旨等を伝え、生徒さんにも早い時期に年間計画を説明し、それぞれの事業への多数の参加を呼び掛ける。



*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 19 名です。

*ニコボックス委員会

・会長、副会長、幹事

本日は新年度活動方針の発表です。各委員長の皆様発表よろしくお願ひします。

・浅野 典之 会員

本日はよろしくお願ひします。

19名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

7/14 草刈りについて 雨天でも決行します。

<次例会の案内>

7月25日(木) 休会

第 2149 回 8月1日(木)

担当 ロータリー情報委員会

卓話

きくいけ整形外科 喜久生 健太 院長

テーマ：知って防ごう「骨粗鬆症」